

・行事のお知らせ・

2024年度 第4回 つながりUP文化展

日時：2025年1月17日(金) 10:00～15:30
 場所：姫路市総合福祉会館
 5階第1・2・4会議室
 目的：障害のある人も住み慣れた地域で安心して生き生きと暮らせる『地域共生社会の実現』に向けた取り組みの一つとして『ひめかれん』を知って頂き様々な『繋がり』を広げていく事を目的としています。今年は腹話術・血回し・ゲーム・ビンゴと盛りだくさんのイベントがあります。きっと日々の疲れや悩みなど吹っ飛ばすくらいに盛り上がること間違いありません。たくさんの方の参加お待ちしております。
 内容：ひめかれん加盟施設他紹介パネル展示
 当事者・会員等の作品展・ビンゴゲーム等



今年も、株式会社平井工業様から
 尊いご寄付を頂く!!

昨年、新型コロナウイルスが5類感染症に移行されました。しかし、11回続いた「姫路こころの障害者自立支援チャリティーゴルフ大会」は、もう再開されることは難しくなりました。
 しかし、大変嬉しいことに今年も(これで5年連続)、株式会社平井工業様より「ひめかれん」「姫路こころの事業団」「一般社団法人わーくわくねっと」等に多額の尊いご寄付を頂きました。
 当会活動のために有効に活用させていただきます。大変感謝です!!

ひめかれん

第62号

発行日 2024年11月30日
 編集人 特定非営利活動法人姫路市精神保健福祉連合会
 (通称：ひめかれん)
 事務所 〒670-0955 姫路市安田三丁目1番地
 姫路市総合福祉会館3階
 HP <http://www.himekaren.com>
 E-mail himekaren@ba.wakwak.com
 TEL 079-269-9034 FAX 079-269-9035

『誰もが暮らしやすい社会へ』

理事 天下 俊策



日頃は「ひめかれん」の活動にご協力いただきありがとうございます。
 日本の精神科医療は、2005年に策定された国の「精神保健医療福祉の改革ビジョン」において「入院医療中心から地域生活中心」に大きく舵がられました。
 2018年の「これからの精神保健医療福祉のあり方に関する検討会」報告書では地域生活中心の理念を軸に、「精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステムの構築」を目指すことが示されました。

これは、精神障がい者が、地域の一員として安心して自分らしい暮らしが出来るよう、地域の基盤の整備、医療住まい・社会参加(就労)・地域の助け合い、教育等が包括的に確保されたケアシステムの構築を目指すものです。実際には、障がい者の多くは頼れるところが、親、施設、医療機関しかなく、自立のためには、それ以外に頼れる所を広げていくことが必要になります。

課題はいろいろありますが、精神障がい者が地域で暮らすには、まずは地域の理解が不可欠だと思います。しかしながら、精神障がい者に対する<差別や偏見>は、今も社会の中に根強く残っていると感じます。むしろ、情報化が進み、昨今は社会全体が、他者との違いやミスを攻撃する風潮が強まり、助け合いや寛容さからは、離れてしまっている印象を受けます。今こそ、地域の方々に、正確で信頼できる情報を提供し、正しく認識してもらい、理解を深めていただくことが重要だと思います。

障がい者にとって暮らしやすい地域社会は、誰にとっても暮らしやすい社会になると思います。そのような温かい社会の実現に向けて、微力ではありますが、「ひめかれん」の活動を通して、心を込めて取り組んでいきたいと考えています。

当事者の声 (日々の生活の中で感じたことを川柳にしています)

- ・病院の4階窓 銀やんまが 元気出せよと ノックした
- ・小さな花がいっぱい咲いている 1日1日精一杯に 生きよう
- ・治り際 ついつい無理をしてしまう 自分を律する 心が大事
- ・悲しみを人の助言で乗り越えた まことに偉大な言葉の力
- ・名も知らぬ小さな花が咲いている 今の自分を励ましてくれる
- ・贅沢だ 夕焼け見つつ散歩する 秋の18時は ゴールデンタイム

(えんじえる・当事者)



ひめかれん賛助団体会員にご加入・ご支援頂いている法人・企業様です

- ・社会医療法人恵風会 高岡病院様
- ・医療法人山伍会 播磨大塩病院様
- ・医療法人全人会 仁恵病院様
- ・医療法人内海慈仁会 姫路北病院様
- ・医療法人仁寿会 石川病院様
- ・株式会社 平井工業様
- ・阿比野建設株式会社様
- ・株式会社坪田工務店様
- ・菊川荒木内科医療内科様
- ・ふじわら心のクリニック(心療内科、精神科)様
- ・松島クリニック(精神科、神経内科)様
- ・株式会社ゴトウ・アズ・プランニング様
- ・表瓦株式会社様
- ・十字屋刺繍有限公司様
- ・平野屋米穀店様
- ・神昌クリエイト株式会社様
- ・株式会社井上鉄工所様
- ・株式会社ノバック様
- ・有限会社フレンド商会様
- ・美樹工業株式会社様
- ・セキスイハイム山陽株式会社様
- ・株式会社アスカ住宅様
- ・小原 直人様
- ・社会福祉法人 幸様
- ・濱中製鎖工業株式会社様
- ・株式会社 ベンハウス様 [順不同]

ひめかれんを応援して下さる
 賛助団体会員への入会をお願い致します

- ・(新規加入)
- ・株式会社 ベンハウス様 [順不同]

ひめかれん会員・賛助会員募集

ひめかれん活動は皆様の会費、ご寄付により成り立っています。活動に賛同し、ご理解いただける方は、是非、ご協力をお願い致します。

* 会費 *	◆会員◆ 個人年会費 一口 2,000円
	◆賛助会員◆ 個人年会費 一口 2,000円 団体年会費 一口 10,000円 施設年会費 一口 20,000円

お振込先 (加入者名:ひめかれん)
 ・郵便局から郵便局 ⇒ 00940-3-196771
 ・他銀行から郵便局 ⇒ 郵便局口座番号 099支店 普通 0196771
 【郵便局の振込取扱票をご使用の場合】
 口座記号番号：00940-3-196771

『ひめかれん』は、精神障がい者が地域の中で安心して生活できるよう、精神疾患についての正しい知識や理解の普及をはかったり、精神障がい者の医療や福祉の向上を促す活動を続けています。

第9回姫路市との福祉懇談会

日 時：8月29日(木) 10:00~11:50
場 所：姫路市総合福祉会館5階第5会議室
参加者：姫路市福祉総務課 課長 福祉医療担当係長 2名
障害福祉課 課長 管理担当係長 2名
保健所健康課 課長 精神保健担当係長 2名
ひめかれん 5名 姫路地区手をつなぐ育成会 3名

今年も第9回目の福祉懇談会を「姫路地区手をつなぐ育成会」と合同で開催しました。

懇談会の目的は「障がい者及び家族に係る諸問題の解決に向けて」当面する福祉政策の改善を姫路市に対して要望することです。

今年も市からの事前「回答概要」の書面を基に、現状の取り組みと今後の対応などについて、有意義な話をすることができました。



<主な要望事項>

1. 重度障害者医療費助成制度の対象者拡充
 2. 地域活動支援センター事業の支援強化について
 3. 障害福祉費について
 4. ピアカウンセリング支援の充実について
- (1) 就労継続B型事業所に対する総量規制のなか、国の施策推進と事業者への指導について
- (2) 姫路市は他市と比較してピアサポーターの人数があまりにも少ないことに対する、今後の対応について

第91回家族のつどい 「渡部医師講演会」

日 時：9月28日(土)
場 所：姫路市総合福祉会館5階第1会議室
参加者：70名
講 師：田宮病院名誉院長 渡部和成先生
「考えられる真の統合失調症治療
—患者と家族に知って欲しいこと—」

<真の統合失調症治療とは>

- ・患者さんに病気を理解して受け入れてもらい
- ・患者さん一人一人のペースで
- ・慌てることなく、諦めることなく
- ・病気を管理し、安心と自信を高め
- ・社会参加の実現に向けて頑張っていける様に、

<その治療目標は>

- ・患者さんが病状をうまく管理し、孤立せず社会に参加し、自然な笑顔で自分らしく生きられるようになること。
 - ・ご家族も、人生の幸せを感じられるようになること。
- その為の具体策を、丁寧に分かり易くお話されました！

「医師との相談会」二年ぶりに開催

日 時：7月10日(水) 14~17時
場 所：姫路市総合福祉会館5階第1会議室
参加者：51名
講 師：医療法人内海慈仁会 姫路北病院 竹内克史副院長



<内容>

第一部：講演 「精神の健康にかかわる 13+1 の能力」
「精神科医中井久夫医師の教え③」について、難解文を分かり易く解説して頂きました。そして「竹内先生の追加①
笑える能力」を。

第二部：事前質問 11人への回答及び当日受付6人にも対応！当事者、家族そしてスタッフからの質問に、懇切丁寧に納得するまで何回も、当事者家族目線で答えて頂き皆さんに響きました。感謝です。

質問は、幻聴・幻覚等病気の向き合い方、薬の効果や副作用、病気に振り回される子にどう対処すれば良いか等々深刻な多くの声です。

「バス旅行と家族交流会 (明石ともしび家族会)」

日 時：6月30日(日) 10時~17時
場 所：明石市総合福祉センター本館、「魚の棚」散策
参加者：ひめかれん 38名、明石ともしび会 10名

スケジュール：姫路駅前、大型バス1台で10時
出発、17時解散

家族交流会：12時半~14時グループ分けでの懇談会とお茶会。懇談会では、当事者から話することが出来たとの感想を。職員からも、良い企画だったとの感想を頂く。
「明石の玉子焼き」を振舞って頂き、美味しく頂きました！このおもてなしには、参加者皆大満足で感謝感激でした。
“ふれあい作業所の焼菓子”を土産に購入しました。
魚の棚散策：14時半から、約一時間。自由時間として楽しみました。

姫路市社会福祉大会で表彰

第29回姫路市社会福祉大会が11月19日(火) 姫路市市民会館ホールで開催されました。
今年も当会関係者として、障害者福祉事業功労者表彰で「のじぎく工房・施設長の越智由里香氏」が受賞されました。おめでとうございます！！

兵庫県障害者福祉大会で表彰

今年度の大会(11月16日・洲本市文化体育館)において、精神障害者社会復帰支援活動(ひようかれん会長表彰・受章者7名、1団体)として、当会の「社会福祉法人さき草福祉会理事長・山本正氏」が受賞されました。
おめでとうございます！！

ひめかれん加盟施設紹介



NPO法人 ラーフ・ウッド福祉会

Nonprofit Organization Laugh Wood welfare association

1人ひとりが、得意なことを大切に、地域や社会に貢献できる環境を

共生社会とひとり一人を大切に！

人にはそれぞれ個性があります。誰一人同じ人間はいません。共生社会の中で誰もがごく普通の生活ができます。どんな人も楽しく仕事ができ、地域社会へ貢献するとともに共に生き、共に暮らす社会を目指しています。

福祉会について

「共生社会」と「ひとり一人を大切に」の理念を持つ、障害者の日中活動を支援するために「ラーフ・ウッド」を設立しました。

「共生社会」

地域には様々な人が暮らしています。
年齢、性別、目の不自由な人…
どんな人も、仕事が終わってから楽しい趣味をもち
地域の中でごく普通の生活ができ、
共に生き、共に暮らす、
そんな社会を目指しています。

「ひとり一人を大切に」

地域に暮らしている人はそれぞれ個性が…。
個性、性格、得意なこと、苦手なこと…
私たちはそれぞれの得意なこと、
得意なことを大切にしています。
それぞれの特性を活かして仕事をし、
地域社会へ貢献するとともに
生き生きと暮らせる社会を目指しています。



【本部事務所】

住所：〒670-0001 兵庫県姫路市河間町24
TEL: 079-283-5222 FAX: 079-283-5223
E-mail: kwoodkoubou@gmail.plala.or.jp



ホームページ ラーフウッド で検索

事業所紹介

【ラーフ・ウッド】 LAUGH WOOD

・就労継続支援B型 生活介護事業(農業、食品加工)
・兵庫県姫路市八代710



表通りから少し細い路地を歩くと、町屋風の建物が「ラーフ・ウッド」です。
視覚障害、自閉症、精神、引きこもり、高次脳障害、居寝等々のさまざまな方が集い、助け合い笑いながら、主に野菜の袋詰め、乾燥野菜の作業をしています。

【ラーフの森】 LAUGH FOREST

・就労継続支援B型 生活介護事業(農業、室内作業)
・兵庫県姫路市豊富町甲4-2-2



常に笑いが絶えない支援を目指し、自然と農地に恵まれている豊富地区にある「ラーフの森」です。レクリエーションは創作活動、カラオケ、ゲームと自然豊かな地元の散策をしています。グループホーム(ラーフの郷)との連携をとり、地元の方々と絆を深めています。

【ラーフ・チャレンジ】 LAUGH CHALLENGE

・就労継続支援B型(クリーニング、農業)
・兵庫県姫路市砥塚399-8



チャレンジ精神と集中力、持続力を高めるクリーニング作業に取り組む「ラーフ・チャレンジ」です。クリーニング会社の工場での作業訓練もしています。
また、個性を豊かにするために農業部門もあります。

【ラーフ・ファイト】 LAUGH FIGHT

・農業を中心とした就労継続支援B型(農業、餃子)
・兵庫県姫路市河間町24



一人ひとりの個性や特性を活かした農業作業を展開している「ラーフ・ファイト」です。安全で安心な食料や農業文化を未来の子どもたちに継承する活動をしています。当農園の野菜をふんだんに使用している「野菜餃子」も製造しています。

【ラーフ農園】 LAUGH FARM

・兵庫県姫路市豊富町御座



法人全体での取組みとして、将来の子供たちが健康で暮らせることを願い、有機農業の「JAS認証」を取得し、安全で美味しい食料を作り、地域の方が何百年以上も大切に守られてきた歴史ある農地を守っていきます。

【ラーフの郷】 LAUGH HOME

・障がい者グループホーム
・兵庫県姫路市豊富町甲丘 豊登江船田地9棟・12棟・13棟・14棟



一般の県営住宅の中に入り、地域密着している「ラーフの郷」です。生活面での自立を目指し、太鼓、手拍子、空手、野球、卓球等のハンドイクの文化を高める活動を目指しています。
年に二回の旅行や季節行事を通じ、生きる喜びを共にしていけることを願っています。

今年も「命をたいせつにする市政に於ける障害者に関する要望書」を提出！！

一昨年、昨年に続いて今年も10月11日(金) 姫路地区手をつなぐ育成会と姫路市議会精神保健福祉研究会の代表とともに、健康福祉局石原福祉総務部長に会って、姫路市長宛の「重度障害者医療費助成制度について・・・対象者を拡充した障害者医療費助成制度へ(新たに「重度障害者福祉タクシー料金助成事業等」の要望も追加)の要望書を提出しました。

